

全学部充実の

# 慶應通信文学会

会員数200名以上（地方の会員も多く在籍）  
（経済学部、法学部もそれぞれ40名以上在籍中）  
2020年度卒業生数20名以上

<http://www.keio-bgk.jp>

（「慶應通信文学会」で検索）



# 慶應通信文学会

<http://www.keio-bgk.jp>

定例会： 月1回程度（自由参加） 三田、日吉等で開催  
（現在はオンラインで開催）  
個別相談、入会説明会、学習会、情報交換会等を実施

講師派遣：年3回程度定例会にて大学の先生の講演会を実施

情報発信：会員向けWebサイト（卒業生体験談、掲示板等）  
毎週1回のメール発信

# 定例会

## ●開催形態及び開催場所

2020年6月以前・・・三田キャンパス、日吉キャンパス、三田周辺の公共施設で開催

2020年6月以降・・・Webexでオンライン開催

※今後、対面式で実施可能になった場合はハイブリッド形式での開催を検討

## ●開催頻度と開催曜日

月1回土曜か日曜の午後実施

対面式での夏期スクーリング開催時は日吉で校舎案内も兼ねた前日のミニ例会やスクーリング後の懇親会なども実施

## ●定例会内容

各種学習会(3ヶ月毎に英語学習会、テーマ別学習会)、講師派遣(通常3回程度、2020年度はコロナでの中止があり2回開催)、卒業生体験談発表会、学部別情報交換会、レベル別(レポート&試験、卒論レベル)情報交換会を組み合わせるかたちで実施

## ●その他

- ・対面式での定例会を実施していた時は定例会開催後に懇親会や忘年会などを実施
- ・定例会以外に運営委員を中心に自主的に会員有志での卒論研究会や読書研究会を実施
- ・通学課程の三田祭や神宮球場での野球応援その他慶應スポーツの応援にも有志を募って参加

# 学習サポート

- 定例会でのテーマ別学習会  
英語学習会や三学部共通の科目やトピックでの学習会
- 定例会でのレベル別情報交換会  
レポートや試験を中心とした情報交換会や、卒論を中心とした情報交換会を実施
- 定例会、もしくは定例会前後での個別相談会の開催  
希望者に対して、相談者と同じ学部の運営委員や塾員が個別に相談をする場をセット
- メールでの相談への対応  
メールでのご相談に対して役員が回答
- 「文学会だより」の配信(週1回メールで会員に配信)  
各種手続きの締切や注意事項等をご案内、またモチベーションのあがるような慶應の情報を掲載
- 「慶應通信文学会」Webサイトの会員専用ページ  
卒業生体験談、過去のスクーリング情報、レポートの書き方や掲示板等を掲載

# 慶應通信文学会について

- 文学会の名前の由来と他学部の学生の在籍

発足時、文学部に所属していた通信生の卒論勉強会から発足した経緯で文学会と命名

現在の構成比率は慶應義塾大学通信教育課程の平均とあまり変わらない

※現会長は経済学部在籍中、前会長は法学部在籍(卒業)

- 在籍人数

200名以上の会員が在籍、毎年20名前後の会員が卒業し、数10名の会員が入会

- 例会への出席(自由参加)

毎回40名程度が参加、講師派遣の際には80名前後参加

例会には参加せずWebやメールでの情報入手を中心に行っている方も多く在籍

- 会員の居住エリア

東京都在住の方が一番多く、その次が神奈川県

(慶應義塾大学の2大キャンパスである日吉と三田の間にお住まいの方の割合が高い傾向)

全体としては、北海道から沖縄県まで多くの都道府県に会員が在籍、海外在住の方は4名